



〈写真 1-2〉 宇佐美定行

令和 5 年 1 月 26 日	
資料提供	
担当課(室)	県立博物館 学芸課
担当者	主任学芸員 坂本亮太
電話	073-436-8670 (代表)
E-mail	admin@hakubutu.wakayama-c.ed.jp

## 歴史の名場面を一堂に！

### 企画展「戦いの記憶」の開催について

和歌山県立博物館では、令和 5 年（2023）1 月 28 日（土）から同年 3 月 5 日（日）の会期で、企画展「戦いの記憶」を開催します。この企画展では、和歌山県立博物館が所蔵する合戦図屏風を中心に、そのほか由緒書や配陣図など合戦に関わる後世の記録を取り上げて紹介します。展示資料の点数は全 25 件 30 点（うち和歌山県指定文化財 1 件 2 点）です。2 階スポット展示「家の由緒書を読む」も同時開催します。

### 企画展「戦いの記憶」

#### 【概要】

鎌倉時代から戦国時代にかけては、源平合戦、南北朝の内乱、応仁の乱、信長や秀吉による天下統一に向けた戦いなど、全国各地で戦乱が絶えない時代でした。戦争によって手柄を上げる人々もいれば、逆に大きな被害・損害を受ける人々や寺社などもあり、戦争に関わる人や地域にとって、戦いは大きな歴史の転換点となっていました。そのため、戦いが終わったあと、戦いでの出来事が様々に語られます。そのなかで様々な古文書・記録・絵画などが作成されました。この企画展では、戦いが起こった当時ではなく、後の時代に戦いの様子をあらわした作品をみることで、それらがどのように記憶され、語られたのか、ということに注目してみたいと思います。昔の人々は戦いをどのように記憶・記録し、後世に語り継いできたのか。和歌山県立博物館が誇る合戦図屏風のコレクションを中心に、古文書や由緒書、絵図などとあわせて紹介いたします。

【会期】 令和 5 年（2023）1 月 28 日（土）～ 3 月 5 日（日） ※休館日：月曜日

【主催】 和歌山県立博物館

【展示会場】 和歌山県立博物館 1 階 企画展示室

※常設展「きのくにの歩み—人々の生活と文化—」、パネル展「よみがえる「和歌山県 県勢歌」、2 階スポット展示「家の由緒書を読む」と併催します。

【開館時間】 午前 9 時 30 分～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分まで）

【入館料】 一般 280 円（230 円）・大学生 170 円（140 円）

（ ）は 20 名以上の団体料金。高校生以下、65 歳以上、障害者手帳をお持ちの方、県内の学校に在学中の外国人留学生は無料。

毎月第一日曜日（会期中では 2/5（日）・3/5（日））は無料。

【イベント】 ミュージアム・トーク（展示解説） 各回とも 13:30～14:30

1/29（日）・2/12（日）・2/23（木・祝）・3/4（土）

入館の手続きをお済ませのうえ、企画展示室にお集まりください（事前申し込み不要）。

【担当者】 県立博物館 主任学芸員 坂本亮太

## 肆 みどころ1 〈写真 1-1・1-2〉

### 紀州本・川中島合戦図屏風【展示番号3】

戦国時代の名勝負、武田信玄と上杉謙信の川中島（長野市）の戦いを描いた絵画作品が、川中島合戦図屏風です。そのうち、和歌山県立博物館が所蔵する紀州本と呼ばれる作品は、川のなかで謙信と信玄が一騎打ちをするという珍しい場面が描かれています。この屏風絵は、紀伊藩初代藩主徳川頼宣のもと、越後流の軍学者宇佐美定祐が監修して作成されたものと考えられています。屏風絵では、宇佐美定祐の祖先である宇佐美定行もひとときわ立派に描かれています。あわせて、この企画展では宇佐美定祐関係の古文書類も紹介します。



〈写真 1-1〉 謙信・信玄一騎打ち

## 肆 みどころ2 〈写真 2〉

### 湊川合戦図屏風【展示番号2】

南北朝時代の湊川（兵庫県神戸市）の戦いを描いた屏風絵です。軍記物「太平記」をモチーフに描かれたものですが、足利尊氏・新田義貞・楠木正成といった南北朝時代の名だたる武将たちの躍動する様が描かれます。南北朝時代の合戦の様子を描いた絵画資料は珍しく、そういった点でも見どころ満載です。



〈写真 2〉 楠木正成兄弟の最期

## 肆 みどころ3 〈写真 3〉

### 源平合戦図屏風【展示番号1】

源氏と平氏の戦い、すなわち源平合戦のうち、一ノ谷（兵庫県神戸市）の戦い、屋島（香川県高松市）の戦い、壇ノ浦（山口県下関市）の戦いを描いた屏風絵で、源平合戦の有名なエピソードが絵画化されています。鴨越えの坂落とし、那須与一の扇の的、義経の弓流し、義経八艘飛びなど、源平合戦の名場面の数々を探してみてください。



〈写真 3〉 扇の的と八艘飛び

※詳しくは別添チラシ・展示資料目録をご参照下さい。

展示資料目録はホームページ (<https://hakubutu.wakayama.jp>) 上でもご覧いただけます。

◆駐車料金（博物館利用の方は最初の2時間無料、以後30分ごとに100円追加）